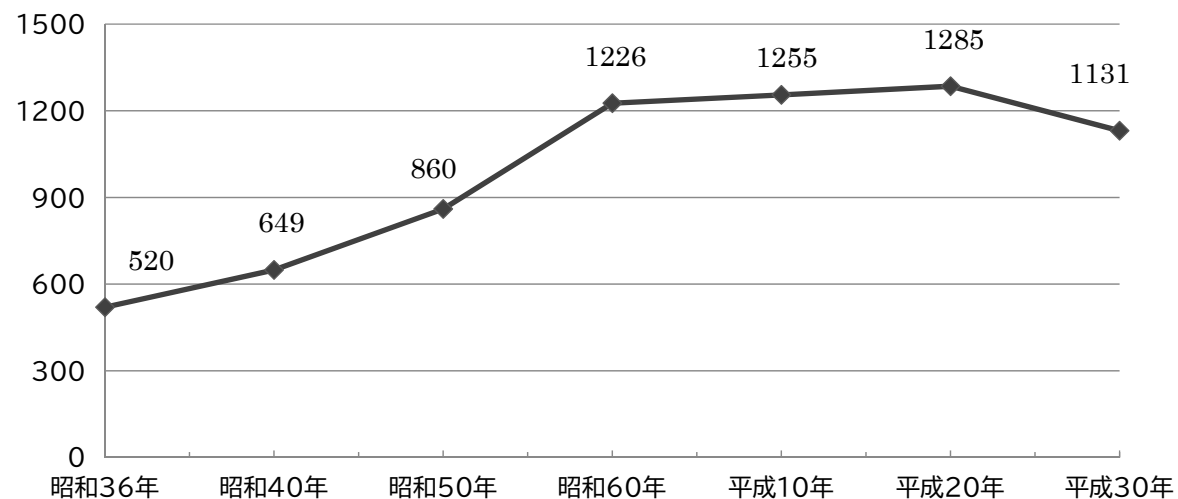


会員数の推移

逗子市商工会の会員数は、法制化された昭和36年度520名からスタートし、平成20年度の1285名をピークに、若干の減少傾向にあります。新規加入者と退会者の比率を見ると、毎年50名程度の入替わりによりこの10年で500名前後の会員が変動している。

また新規加入者の創業者数の割合を見ると、平成30年度新規加入者総数48事業所の内10事業所（創業）、令和元年度10月現在新規加入者総数31事業所の内20事業所（創業）、と着実に**特定創業支援事業**（※1）の効果が出ている。



（※1）**特定創業支援事業**とは、産業競争力強化法に基づき国から創業支援計画の認定を逗子市が受け、逗子市商工会・横浜銀行・かながわ信用金庫・湘南信用金庫・日本政策金融公庫・神奈川産業振興センターと連携し、創業支援等事業計画に掲げる事業の中で、特に経営、財務、人材育成、販路開拓の知識を学べる継続的な支援を行う事業です。

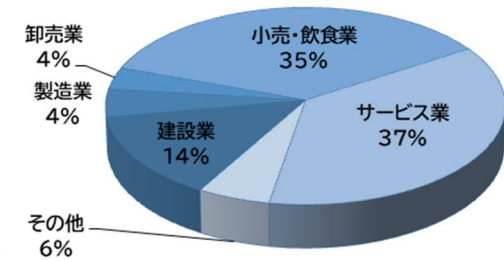
業種による内訳

平成20年度から平成30年度の間で、多少の内訳変化はあるものの、「小売・飲食業」と「サービス業」合わせて7割を占めるといった数字が出ている。

平成20年度

建設業	製造業	卸売業	小売・飲食業	サービス業	その他	計
175人	57人	46人	447人	463人	70人	1258人
14%	4%	4%	35%	37%	6%	100%

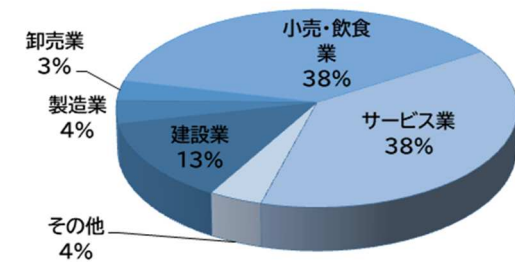
平成20年度



平成30年度

建設業	製造業	卸売業	小売・飲食業	サービス業	その他	計
149人	42人	37人	422人	430人	46人	1126人
13%	4%	3%	38%	38%	4%	100%

平成30年度

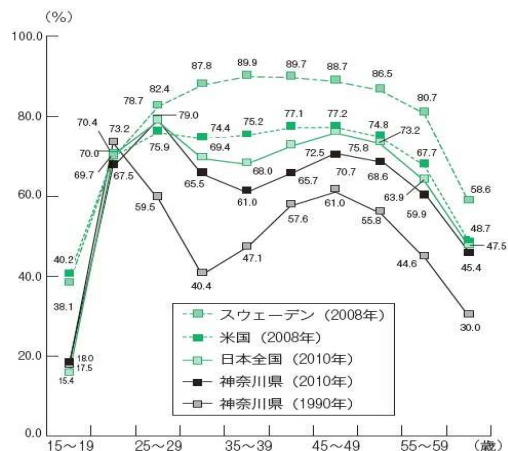


【女性の創業機運を高める

パネル展示ニュースリリース補足資料①】

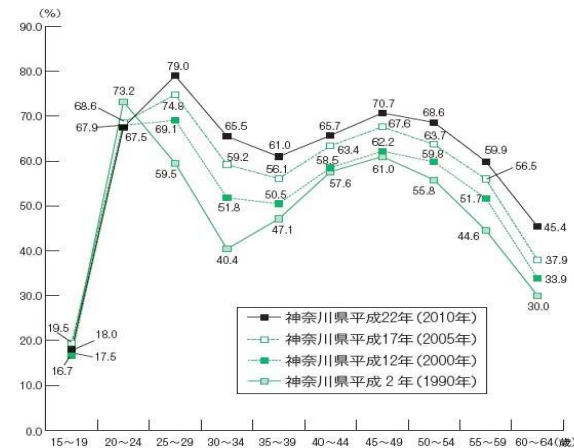
女性の年齢階級別労働力率

日本の女性の労働力率は30歳代を谷とするいわゆる「M字カーブ」を描き、改善は不十分（諸外国はM字の谷がほとんどない）。



神奈川県における女性の年齢階級別労働力率の推移

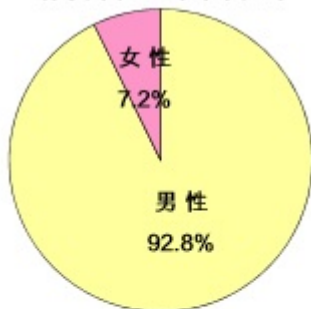
神奈川県はM字の底の値が全国ワースト2位（神奈川県 H17:最下位→H22:46番目）、深さ（落差）はワースト1位。



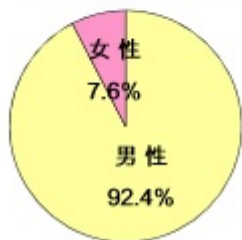
（神奈川県、日本全国は「国勢調査」、米国及びスウェーデンはILO「LABORSTA」より作成）
（「労働力率」…15歳以上人口に占める労働力人口（就業者+完全失業者）の割合）

出典：かながわ男女共同参画推進プラン(第3次)

神奈川県 女性社長比率



全国 女性社長比率

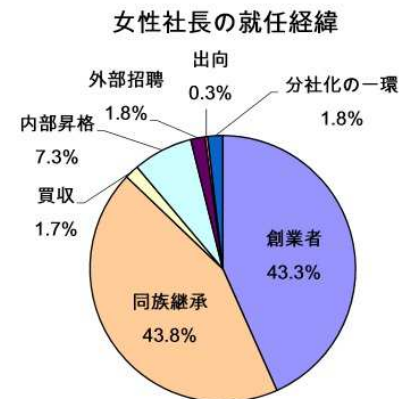


市区郡別所在地	女性社長比率
神奈川県逗子市	13.9%
神奈川県鎌倉市	11.1%
神奈川県横浜市中区	11.0%
神奈川県愛甲郡	9.8%
神奈川県横浜市南区	9.5%
神奈川県足柄下郡	9.4%
神奈川県三浦郡	8.8%
神奈川県横浜市青葉区	8.3%
神奈川県横浜市金沢区	8.2%
神奈川県茅ヶ崎市	8.1%
神奈川県川崎市麻生区	8.1%

3. 就任経緯別 ~「同族継承」が最多だが、全国と比較して「創業者」率は高い

社長への就任経緯が判明している女性社長企業を抽出すると、「同族継承」の構成比が 43.8%を占めトップとなった。しかし、「創業者」の比率も 43.3%と拮抗している。

全国の女性社長の「創業者」比率は 35.8%であることと比べると、神奈川県は起業する女性社長の割合が高いことが判明した。



出典：帝国データバンク 神奈川県女性社長分析